

## FESスタッフ育成プログラム

スタッフ育成プログラムを実施しました。

FESでは、スタッフへ不登校に関しての統計などを踏まえた講義やFESのスタッフとして子どもたちと関わるうえで意識してほしいことを学んでもらうスタッフ育成プログラムがあります。こちらは、2021年に共同研究を行っている常磐大学の島田先生と開発したものです。

ここ最近ではスタッフがバラバラの時期に入っていたこともあり、実施しづらかったのですが、8月下旬にスタッフ7人を集めて実施しました。

FESとして、代表として考えているというのを伝える機会は少ないので、こうやって研修という形で伝える機会があって嬉しいです。9月にも開催しようと思っています。

## 高校生サミット



今回の高校生会サミットで私は、ブース発表でFESを紹介しました。人前で話すことに不安はありましたが、挑戦できたことで良い経験となりました。

高校生会については詳しく知りませんでしたが、参加を通じて成り立ちや活動の目的を理解できました。各団体が現代に必要な活動を主体的に行っており、その姿に感銘を受けました。やる気に満ちた高校生から大きな刺激をもらえるイベントでした。

## スタッフ活動の感想：黒田さん

私が活動の中で心がけていることは、担当している子のやりたいことや目標を大切にすることです。活動を始めて3か月が経ちましたが、一緒に少しずつ前に進んでいる実感があり、とても嬉しく感じています。

不登校を経験した自分だからこそできることがあるのではと思い、この活動に参加しましたが、今では私の方が多くのことを学び、成長させてもらっています。

## 保護者向けアンケート結果

お世話になっております。7月に回答していただいたアンケートの結果から、いくつか掲載させていただきます。

今回は「学校の取り組みで気になることはあるか」という質問から、回答結果を共有させていただきます。

- ・運動会は、クラスへの強制的な関わりから逃れられないことで、足を引っ張る不安を生み、向かない子はスポーツが嫌いになると思う。

- また、卒業アルバムは写真の撮影、購入をしなかった。娘が「写真がさらされるのが嫌だ」と抵抗したことが理由だが、今の時代で写真を悪用されることもありえると考え、顔写真を当たり前に乗せることを、当たり前と思わなくてもよいのではないか、と思うようになった。（一部省略）

- ・授業時間に対してのコスパが悪い。理解していない子は取り残される。

次号は休日中のお子さんの過ごし方や、一緒に過ごす時間の有無についての回答結果から、ご紹介させていただきます。

